

和田区 地域協議会だより

令和3年9月25日 発行

発行：和田区地域協議会
編集：和田区地域協議会・編集委員
南部まちづくりセンター
Tel. 025-522-8831 ・ Fax 025-522-8832

第47号

- ▶ **表紙** 上越妙高駅周辺(写真) / **自主的審議** 上越妙高駅周辺の整備、活性化について……………1頁
- ▶ **自主的審議** 上越妙高駅周辺の整備、活性化について……………2頁
- ▶ **紹介** 令和3年度地域活動支援事業の活動状況 / **報告** 令和2年度地域活動支援事業(実績報告) 3頁
- ▶ **報告** 令和2年度地域活動支援事業(実績報告) ……………4頁

上越市のゲートウェイ「上越妙高駅周辺」



自主的審議

上越妙高駅周辺の整備、活性化について話し合う

地域協議会では、委員間で地域課題について協議し、「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」をテーマに自主的審議事項として話し合うことになりました。

この自主的審議とは、地域協議会が自らテーマを設定して、地域住民としての観点から地域の課題や地域の活性化などについて話し合うものです。話し合った結果は、その内容に応じて、区内で活動している団体に協力・連携を求めるほか、市長に意見書を提出し、市政での実現を求めていくこともできます。

—自主的審議事項—

テーマ	上越妙高駅周辺の整備、活性化について
概要	上越妙高駅が開業して6年が経過し、上越市の玄関口として駅周辺の整備が進んでいるが、進んでいないところもある。また、コロナ禍において駅周辺の活性化が困難になっている面もみられる。 駅周辺の活性化に向けて、整備の現状や今後の方針などを把握するとともに、活性化策について話し合う。
審議開始日	令和3年6月24日

上越妙高駅周辺の土地利用等の現状は

第3回地域協議会（7月28日開催）において、市の交通政策課より駅周辺の土地利用の現状等について説明を聞きました。



▲第3回地域協議会の様子

【市の主な説明内容】

○上越妙高駅開業までの経緯

昭和42年	関係都府県により北回り新幹線建設促進同盟会が設立。
昭和57年	高崎～小松間の駅・ルート概要公表。
平成9年	新幹線が長野まで開業。
平成27年	新幹線が長野～金沢間で開業（3月14日上越妙高駅開業）。

○駅周辺の整備の経緯

平成16年度	駅周辺の土地区画整理事業の開始。
平成21～22年度	市民、専門家、学識経験者の参加により、駅周辺地区のまちなみ形成構想と土地利用方針を策定。この方針に基づき土地区画整理事業が進められる。
平成22年度	土地区画整理事業の6割が農地、ほとんどが民有地で企業誘致等のノウハウがなかったことから、土地所有者で上越市新幹線駅周辺地区商業地域土地利用促進協議会（以下、土地利用促進協議会という）を設立。市も連携しながら民間主導で企業誘致を実施。
平成30年度	換地処分が終了し、土地区画整理事業が完了。
令和元年度	9割近くの土地が利用又は検討されている状態となり、土地利用促進協議会が設立の趣旨が達成されたことから解散。

○駅周辺の土地利用の現状

令和3年7月28日現在、駅周辺の商業街区の92.2%の土地が利用済又は検討中であり、ホテル、マンション、飲食店、お土産屋、コンビニ、温浴施設、レンタカー等が開業。残りの土地は未利用となっている。

○土地利用促進協議会が解散した以降の取り組み

市は引き続き企業誘致を行っており、企業誘致アンケートや個別訪問をしている。誘致にあたっては、進出企業への支援制度を設けている。

【主な質疑応答】

委員：土地区画整理事業が終了し、土地利用促進協議会も解散した中、市としては企業誘致や、地域団体が行う活性化のイベントの支援しかできないということか。

市：民有地であり、行政としてどうこうするのは難しい。当地区の優位性を発信して誘致活動を行うとともに、イベントをバックアップする立場だと思っている。

委員：現在、未利用となっている土地について、何か計画はあるのか。

市：全ての未利用地の地権者に確認しているわけではないが、基本的に今すぐの開発を考えていない土地である。

紹介 令和3年度地域活動支援事業の活動状況

今泉城跡の大ケヤキ保護活用事業 提案団体：上越妙高駅と共に歩む会

上越妙高駅周辺の賑わい創出の一環として、駅周辺地域の歴史的・文化的資産を保護・活用することを目的に、今泉城跡の大ケヤキに係る美化活動、情報発信活動等を行っています。



住民参加による駅周辺の景観向上事業 提案団体：上越妙高ウエルモ会

上越妙高駅周辺に彩りと活気をもたらすことを目的に、7月18日に地域住民も参加して花苗のプランターづくりのワークショップを開催しました。プランターは駅周辺の店舗前等に設置しました。



上越妙高駅賑わいづくり環境整備事業 提案団体：上越妙高駅と共に歩む会

上越妙高駅及び駅周辺の賑わいの創出、上越地域の観光情報の発信や知名度アップを図るため、駅自由通路等に地域のおもてなしの心や魅力情報を発信するのぼり旗を設置しました。



和田尋常高等小学校跡地の教育・文化的財産を継承する事業 提案団体：西田中町内会

地域の教育・文化的財産の継承を通じた地域全体で支え合う機運の醸成等を目的に、8月8日に和田尋常高等小学校があった諏訪神社境内に記念碑を設置し、関係する歴史の学習会を行いました。



報告 令和2年度地域活動支援事業（実績報告）

No.	事業名	提案団体名	事業概要	実績（単位：円）	
				総事業費	交付確定額
1	住民の安全・安心活動事業	石沢町内会	地域住民の防災意識の向上、避難行動要支援者の避難に役立てるため、リヤカーや車椅子等を購入し、住民避難訓練を実施した。	335,700	335,000
2	吹上遺跡を花で彩るプロジェクト事業	稲荷吹上遺跡花グループ	「吹上遺跡」の周知と景観の向上、地域住民の融和と連帯を図るため、遺跡内でコスモスを育て、コスモス鑑賞会を開催した。	285,396	278,000

【次頁へつづく】

令和2年度地域活動支援事業（実績報告） 【前頁のつづき】

No.	事業名	提案団体名	事業概要	実績（単位：円）	
				総事業費	交付 確定額
3	上越妙高駅か いわいでひな 祭り事業	上越妙高駅 と共に歩む 会	上越妙高駅及び駅周辺の更なる賑わいの創出を図り、活気あふれる場所になるよう、手作りの「吊るし飾り」等を2月から3月の間、駅の観光案内所など駅か いわいの3か所に展示した。	355,458	355,000
4	今泉城跡の大 ケヤキ保護活 用事業	上越妙高駅 と共に歩む 会	上越妙高駅周辺の賑わい創出と地域の歴史的文化的資産の保護活用を目的に、大ケヤキ周辺の美化活動、景観向上・安全対策として石灯籠の固定部材の変更、情報誌の発行等を行った。	1,284,031	1,284,000
5	大和3丁目自 主防災事業	大和3丁目 自主防災組 織	安全安心なまちづくりを促進するため、歩行困難者や高齢者を搬送するレスキューカー、小型発電機等を購入し、操作訓練を行った。	668,800	668,000
6	和田地区「各ス ポーツ大会」活 性化事業	和田体育協 会	和田地区体育祭、ファミリーソフトバレーボール大会を企画したが、コロナ禍のため中止した。購入した放送器具は和田体育協会代表者会議で使用した。	487,960	460,000
7	上越妙高駅西 口イルミネー ション事業	脇野田ゆか りの会	上越妙高駅西口周辺の活性化を図るため、令和2年12月から令和3年2月まで駅西口の街路樹等をイルミネーションやオーナメントで装飾した。また、記録映像を制作して発信した。	1,439,685	1,439,000
8	子供達の安全 と健全育成事 業	大和二丁目 町内会	子供達が安全・安心に遊べる環境づくりを推進し、健全育成を図ることを目的に、大和神社境内の老朽化したブランコを修繕するとともに、下校時のパトロール、遊具の安全管理等を行った。	93,130	91,000
9	上越妙高駅賑 わいづくり環 境整備事業	上越妙高駅 と共に歩む 会	上越妙高駅及び駅周辺の賑わいを創り出す環境を整備するため、地域のおもてなしの心や今泉城跡の大ケヤキ等を発信するのぼり旗を駅に設置した。	323,035	323,000
10	西田中住民の 安全・安心活動 事業	西田中町内 会	避難行動要支援者の避難手段を確保し、住民の防災意識の向上や安全安心を図るため、リアカー等を購入し、住民避難訓練を実施した。	267,000	257,000
11	スポーツによ る地域活性化 (まちづくり・交 流人口の拡大)事業	大和ベース ボールクラ ブ	野球を通じた交流人口の拡大等を図るため、ユニフォーム等を購入し、他チームとの親善試合や練習を行うとともに、今泉球場周辺の環境美化活動を行った。	333,344	320,000



南部まちづくりセンター

〒943-0892 上越市寺町2丁目20番1号

(上越市福祉交流プラザ3階) TEL: 025-522-8831